

1. 件名：東海再処理施設の廃止措置計画に係る面談
2. 日時：令和5年6月1日（木）15時00分～15時50分
3. 場所：原子力規制庁10階会議室 ※TV会議にて実施
4. 出席者
原子力規制庁
原子力規制部
審査グループ 研究炉等審査部門
菅生主任安全審査官、小舞管理官補佐、上野管理官補佐、大島原子力規制専門員
検査グループ 核燃料施設等監視部門
栗崎企画調査官、石井主任監視指導官、正路管理官補佐、藤岡係員
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
安全・核セキュリティ統括本部 安全管理部 施設保安管理課 マネージャー 他1名
再処理廃止措置技術開発センター 副センター長 他10名
5. 自動文字起こし結果
別紙のとおり
※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
6. 配付資料
資料1 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構核燃料サイクル工学研究所再処理施設に係る廃止措置計画変更認可申請書（令和5年5月31日申請）の概要について
資料2 低放射性廃棄物処理技術開発施設(LWTF)硝酸根分解設備に係る実証プラント規模試験に向けた取組状況について
資料3 ガラス固化技術開発施設(TVF)における固化処理状況について

| 時間 | 自動文字起こし結果 |
|---------|---|
| 0:00:03 | 原子力規制庁の大嶋でございます。それでは本日の面談を始めさせていただきます。今日早速ですけれども、本日ご提出いただきました資料に基づきまして、JAEAの方からご説明の方をお願いいたします。 |
| 0:00:21 | はい、原子力機構の赤沼です。それではまず第1番目に工程洗浄の進捗状況についてご説明いたします。工程洗浄に係る5月18日以降の面談以降の面談以降の状況です。 |
| 0:00:32 | 前回、ノミナリについてお知らせしました。サンプリングを行うためのポンプによる液循環ができなくなるという件についてですが、5月15日に事象を確認してから、 |
| 0:00:43 | グローブボックスの中にある配管継手部や循環ホームのポンプのシール部での空気の流入の有無などを確認を行ってきました。 |
| 0:00:50 | これまでの調査から、ポンプ自体の性能低下や系統にある8個のバルブのいずれかの継手部からのインリークを想定しておりまして、先週後半から、昨日5月31日にかけて中間ポンプを交換しました。 |
| 0:01:04 | この本を交換しても必要な地域が違えられず、該当会社の基準化ができなくなったため、来週には残りのバルブ8個の継手部のガスケット効果の中に行く予定です。 |
| 0:01:15 | バスケット交換にはグローブボックスの作業で、また狭くて作業性が悪く、 |
| 0:01:21 | 1日に1ヶ所ぐらいしか交換できないため、最長で6月10日の週末にかかる見込みです。 |
| 0:01:28 | 作業環境を作業場所については線量が高いことから、外部被ばく等に注意しながら進めていきたいと思っております。場所の特定やスケジュールの修正等の情報がまとまり次第情報提供を行いたいと考えております。 |
| 0:01:40 | 一方ウランの取り出しに係る準備におきましては、メーカーによるヒータ効果等を計画的に進めておりまして、12月の取出しの開始に向け順調に進めている状況です。 |
| 0:01:50 | 報告は以上となります。 |
| 0:01:53 | センターの長田でございます。ただいまの進捗の説明に対しまして規制庁からコメント、ご意見等ありましたらお願いいたします。 |
| 0:02:06 | はい、お願いします。 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:02:11 | すいません。規制庁の大嶋でございますけれども、ガスケットの交換を今後実施されるということですのでけれども、非すべて |
| 0:02:20 | 可能性がある部分を交換してからまた美玖試験を行われるのかそれとも一つ一つの交換した後、そのごとに試験を行われるのか、どちらになるんでしょうか。 |
| 0:02:35 | 白木高野ナカムラです。もうすでにこのバルブに大体絞ってきてるんですけども、一つ一つ交換してポンプの巡回を繰り返して、できるだけ短時間で、最初に |
| 0:02:46 | 見つけたらそれ全部僕稼働できたらやめるということで、最短ですべてのバルブを交換するのではなくて、が委託会社が見つかった時点で稼働できた時点で、それで終了させて、次のステップに着きたいと思っております。以上です。 |
| 0:03:03 | 規制庁の嶋でございます。ただいまの先ほどご説明いただいた衛藤、 |
| 0:03:10 | その次、時間的な欄に必要日数ですと6日、6日程度ですかね、かかるということですのでけれども、これはあれですかね、1ヶ所、 |
| 0:03:23 | 鋸場所につき今1日てるかかってその際に、認定試験を行われるということになるんでしょうか。 |
| 0:03:33 | そうすると早く、 |
| 0:03:37 | 行く場所が見つかるという可能性もあるということでしょうか。 |
| 0:03:42 | 原子力機構の仲川です。はい。おっしゃる通り早く見つければその時点で |
| 0:03:48 | 大木切り上げて町間行ってあ、ごめんなさい、1ヶ所報告しました総合巡回しまして、早めに見つければ早めに次のステップに進むことを考えております。 |
| 0:03:59 | 規制庁の座間です。承知いたしましたありがとうございます。 |
| 0:04:08 | 他の規制庁の方から、 |
| 0:04:15 | 特にないでしょうかよろしいでしょうか。 |
| 0:04:21 | そうしましたら次の資料の説明の方、お願いいたします。 |
| 0:04:29 | 頁横尾オカノです。それでは続いて第71回次回の東海再処理施設安全監視チームの会合資料についてのご説明を差し上げたいと思います。 |
| 0:04:39 | レジメの方で米印を打っておりまして次回の会合においては四つの内容についてご説明を予定しているところです。このうち4番目になりますけれども、 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:04:50 | 高放射性廃液を取り扱わないHowTVF以外の施設、その他施設の火災防護対策については、前回面談における指摘事項を踏まえまして次回面談に提示する予定でございます。 |
| 0:05:02 | それでは残りの3件について本日ご説明しますのでまず資料1についてご説明を差し上げたいと思います。 |
| 0:05:10 | 資料については右下のページ通し番号での2ページ目になります。 |
| 0:05:15 | 昨日郵送にて申請させていただきました、再処理施設に係る拝察計画変更認可申請書の概要についてとなっております。 |
| 0:05:25 | 中身については再処理施設の技術基準に関する規則を踏まえた安全対策等の設計及び工事の計画を追加するということで3件の内容について、追加させていただいております。 |
| 0:05:38 | 主な内容については |
| 0:05:41 | 以下の通りとなりますけども両括弧1というところでスラッチ北條の津波対策における止水弁の設置ということで、こちらについては、スラッジ貯蔵場の廃溶媒貯蔵セル、 |
| 0:05:53 | への海水の流入を防止するためのセル吸気系のダクトに止水弁を設置することを予定です。続いて2番目が、焼却施設の空気圧縮機の更新ということで、こちらについては |
| 0:06:09 | 2台の空気圧縮機について既設と同等以上の性能を有するものに更新していくというものになります。 |
| 0:06:16 | 3番目としましてはクリプトン回収技術開発施設の空気圧縮機の制御系の改造ということで、こちらについては万が一2台ある空気圧縮機が故障したとしても速やかに予備機へ速やかに切り換え可能とするための制御系の改造を行うものとなっております。 |
| 0:06:36 | 続いてのページからが、別紙ということでそれぞれの |
| 0:06:42 | 設計及び工事の計画について概要をまとめさせていただいたものとなります。 |
| 0:06:47 | 1ポツについては、概要をご説明いたしませんポンチ絵の方で見たいと見ていただきますと、上の図の貯層が二つ並んでもしておりますとその左側のところですね。 |
| 0:07:00 | そちらの丸印、そこから横に出ているところの請求計画等のところに下にありますような、 |
| 0:07:08 | 改造を行って止水弁を取りつけるものとなります。 |
| 0:07:12 | 続いて次のページにご覧いただきますと、 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:07:16 | こちらが焼却設備の圧縮空気設備の系統概要図を示しているものですが、左側にあります、三、四人計。 |
| 0:07:25 | 311 と、あ、ごめんなさい 81 と 81 にですね、こちらの方の空気圧縮機の方を更新するというので、 |
| 0:07:36 | 予定しております。最後のページ、最後から 2 番目ですね、5、通しの 5 ページ目になります。こちら空気圧縮機の説明になっておりますがその次のページには、 |
| 0:07:47 | 横になっておりますが、今回津波漂流物の 7、 |
| 0:07:54 | 対象となる液体窒素貯槽を提供するというので、液体窒素設備の撤去に伴いまして関係す。 |
| 0:08:01 | する、制御盤配線等を更新するというので右側のクリと施設内の点線で示してる範囲ですね、こちらの方を更新するというので示してるんですね。 |
| 0:08:14 | 工程方針ということで申請の方を出させていただきました。ご説明は以上となります。 |
| 0:08:25 | 沖院長の大嶋です。ただいま説明のありました資料 1 に関しまして、規制庁から確認事項等ありましたら、お願いいたします。 |
| 0:08:46 | 規制庁浦です |
| 0:08:48 | 申請書の方をまた見てみて、コメント等あれば、また別途確認させてもらいたいと思いますのでよろしく申し上げます。 |
| 0:08:59 | 原子力機構オカノですよろしく申し上げます。 |
| 0:09:20 | 規制庁の嶋ですとほか、特にならなければ、 |
| 0:09:27 | はい。次の説明の方、お願いいたします。 |
| 0:09:39 | 原子力機構再処理センター環境保全部長林鹿野佐藤と申します。資料 2、低放射性廃棄物処理技術開発施設硝酸小向設備に係る実証プラント規模試験に向けた取り組み状況についてということで、 |
| 0:09:50 | 先生にどうぞ先週ご説明いたしまして数点コメントいただいておりますので、資料の改訂分かつまんで説明させていただきますのでよろしく申し上げます。 |
| 0:10:00 | でははじめにの部分なんですけれども、アンダーラインを大分に引いてございますが、基本的には、前回の面談の際にですね、スケジュール的なところとやるということ、何点か、何とかご質問いただいておりますので、それについては、あと、冒頭の部分にはっきり書こうと。 |
| 0:10:18 | いうふうな趣旨でここを記載してございます。読みますと、A P 放射線廃棄物リソース開発試験、発施設につきましては、調査本部会設備に係 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| | る実証プラント規模試験装置の製作設置を進めた上で令和6年度より試験を開始することで、 |
| 0:10:34 | L R F の液体系の運転開始時期、或いは11年度に影響を与えないように対応を進めていくと。 |
| 0:10:40 | 実証プラント規模試験についてこれまでの経緯と現在の取り組み状況を今後の対応を、対応等を報告するというふうに記載を見直しでございませぬ。 |
| 0:10:49 | 次、2ポツですけれども、表題のところにもこれまでの経緯というところを追加してございます。これも前回のコメントでこれまでの経緯のところあまり書かれていなかったもので、これについても追加してくださいというふうに言われておりますので、これについても修正してございませぬ。 |
| 0:11:04 | 硝酸分解設備に係る実証プラント規模試験につきましては、当初、令和4年度に試験装置の製作と設置工事を行い、令和5年度より試験を開始する計画であったと。 |
| 0:11:15 | しかし、近年のエネルギー価格や物価の高騰の影響により、高放射性廃液によるリスク低減の観点から最優先で進めているガラス固化や新規規制基準を踏まえた安全対策でリソースを栽培する必要があることから、 |
| 0:11:29 | 実証プラント規模試験装置の製作を開始することができませんでした。 |
| 0:11:33 | 令和4年度につきましては、実証プラント規模試験の実施に向けて、試験装置の設置予定場所における装置配置の検討や必要なユーティリティの確保に向けた検討を進めてきており、 |
| 0:11:43 | 現在は、リソースを確保し実証プラント規模試験装置の製作設置の準備をする、リソースを確保しつつ、実証プラント規模試験装置の製作設置の準備を進めているというふうな見直しを行ってございます。 |
| 0:11:58 | 次、改訂部分3ポツ事象プラント規模試験数値の基本費用というところでございますが、アンダーラインの部分、庁内の金星温度制御性等の試験データを取得でき、先週の面談の資料では、もうちょっとやわらかい言葉で書いていたんですけれども、 |
| 0:12:13 | 今回の資料71回の会合資料についてということで、このことが菅実際前回は越すこちらからご説明した会議の資料に言葉に合わせた方が良いのではないかと、ということなので、 |
| 0:12:27 | 今回は前回会合の資料や言葉を合わせたというふうな形で改定をさせていただきます。 |
| 0:12:33 | ぜひ通しのページ8ページのほうをご確認ください。 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:12:38 | 橈骨今後の対応。すいません。4 ポツ、試験装置の製作設置に要する期間のところですけども、スケジュールの表をここに読み込むように表 1 参照ということでこれを追加いたしました。 |
| 0:12:52 | また、5 ポツ、今後の対応につきましても、やはり表 1 の方を見てくださいということでこれについてまた追記をさせていただきます。5 ポツの 3 行目ですね、3 ポツの試験データについて、 |
| 0:13:05 | 前回の資料では、上にて述べたというふうに書いておりますがもうちょっとわかり、しっかりと指し示すことができるようにということで、3 ポツ試験データについて人事確認することとしておりというふうに記載させていただきます。 |
| 0:13:19 | また、令和 7 年度中ということ |
| 0:13:24 | 平和な前回出た令和 7 年末だったんですけども、令和 7 年度中ということで前向きな表現に直しているという状況でございます。 |
| 0:13:33 | また、5 ポツの一番最後、第 1 パラグラフの一番最後のところですけども、 |
| 0:13:39 | 試験結果の反映先につきましてはちょっと丁寧にやっぱり書こうというふうなことを考えましてとか、記載を見直しでございます。 |
| 0:13:47 | 読み上げますが、なお万一想定外の試験結果替えられた場合には、実証プラント規模試験の結果とこれまでのピーカー規模及び工学規模試験の結果を踏まえて、 |
| 0:13:58 | 処理条件や試験装置構造を見直した上で再度試験を行い、所定の結果を入れた上で実験中に反映すると、これで丁寧に書けているかなというふうに考えてございます。 |
| 0:14:11 | 最後、ポツの第 2 パラグラフのところですけども、 |
| 0:14:16 | 前回の面談にてですね、やっぱりセメン等の設計を先とか硝酸本分析を後というふうにずっと説明しておりますがより丁寧な方で、ここが内容がわかりやすいかということで、 |
| 0:14:29 | これについても記載を見直しでございます。実証プラント規模試験の結果の反映先は、文化社の内部構造と調査坑文化説明一部と想定されることから、本施工設計は実証プラント規模試験結果の影響を受けないセメント固化設備と、文科相を除く硝酸、 |
| 0:14:47 | 今回成立の設計の方へ、設計を先行として進めている阿比留の液体系の運転開始時期、令和 11 年度に影響ないように進めるというふうなところを、丁寧に書いたというところになります。 |
| 0:15:01 | 最後、表 1 のタイムテーブルの方になります。 |

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:15:06 | 見直した部分ですけれども、セメント固化設備のエースせんセメント固化、硝酸昆布監視設備及びセメント固化設備の設置、L W T F 液体系過去実機って書いてある部分の、 |
| 0:15:21 | 中の令和 6 年の頃から入ってる点線のもう帯なんですけれども、 |
| 0:15:31 | 本文の記載に合わせてこれを追記しているということになります。 |
| 0:15:35 | また、後ろにですね、前回のバージョンですと施工設計機器製作現地工事というふうに書いておりますが、これ準備、具体的な契約手続きになるんですけども、準備の方も、 |
| 0:15:48 | 長さんコンプラントの辞職ナガキの試験装置と同じようにですね準備、これ、この件にも入りますので、準備についても追記させていただいているという状況となります。 |
| 0:15:59 | 部分かいつまんで説明させていただきましたが、以上となります。 |
| 0:16:07 | 豊嶋です。ただいま説明のありました資料に対しまして、規制庁の方からコメント等ありましたらお願いいたします。 |
| 0:16:36 | はい。 |
| 0:16:47 | すいません規制庁のスゴウです。 |
| 0:16:50 | 今、今年度のシート上半期のこのシーケン装置の製作設置と硝酸金分解用の |
| 0:17:02 | 触媒製作の準備ってというのは、 |
| 0:17:06 | 先ほどの主硝酸今分解設備及びセメント固化設備の設置に準備入れましたっていうのと同じように、ここは今契約書とかを作ってるっていう。 |
| 0:17:19 | ことでいい、いいですかね。 |
| 0:17:23 | その理解で、研修機構の佐藤です。その理解で正しいです。 |
| 0:17:27 | 規制庁のスゴウです。はい、わかりましたで。 |
| 0:17:31 | 昨年度は、結局リソースの関係で、設置予定場所の |
| 0:17:42 | 装置配置の検討とかユーティリティの各方の検討っていうことで、 |
| 0:17:48 | これは結局もう本当に丸々1年、何だろう、令和4年度にやり、いや、いや、からやろうとしてたことがもう丸々1年後ろにずれたっていうような、そういうことですか。 |
| 0:18:04 | 一つ佐藤です。そのような理解で良いと思います。 |
| 0:18:10 | 規制庁のスゴウですわかりましたで、ちょっと気に、気になるっていうほどのもの、ものじゃないかもしれないですけど、 |
| 0:18:19 | リソースの観点で、1年延ばしましょう、伸ばすっていう、その決められた時期ってというのは、 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:18:30 | 昨年度のいつぐらいの話になるんですかね。 |
| 0:18:53 | 原子力機構の岡野です。リソースについてはですね、令和4年度できるだけ早期に着手することで機構内、関係部署等との調整を進めてきたところですけども、 |
| 0:19:06 | こちらの資料にもさせていただきましたけれども、社会的な環境の影響もありましてですね、ぎりぎりまで調整しましたが、令和4年度はできなかったということで、令和5年度については早々にリソース確保できたというところをもってですね、 |
| 0:19:22 | 今、作業準備作業の方を進めている状況となっております。 |
| 0:19:28 | 規制庁のスゴウです |
| 0:19:32 | ぎりぎりまで調整されてた。 |
| 0:19:36 | ていうことであれなんですけど、 |
| 0:19:39 | そうですね。 |
| 0:19:42 | なんか丸1年けっきょ食う。 |
| 0:19:45 | 何も、 |
| 0:19:46 | デジエとされてないってこ何もって言ったら語弊がありますが、当初計画っていうか、の観点では何も進捗はなかったちゅう意味では、 |
| 0:19:58 | 今回の話とかを、 |
| 0:20:02 | そういう元、 |
| 0:20:05 | 江藤昨今の状況とか踏まえてそういうような、 |
| 0:20:11 | 何ていうんですか、状況にあるっていうことも、もう少し早めに我々にも、 |
| 0:20:17 | ちょっと伝えていただければ、 |
| 0:20:20 | よかったかなあとあって、こうやって送れますっていう話が前回の会合の前の面談とかではちょっと聞いたかもしれないですけど、前回のその会合だったっていうこともあるんで、 |
| 0:20:31 | もうちょっとですね前広に一応今後情報提供していただけるといいなと思いますんで、その点はちょっとよろしくお願いします。 |
| 0:20:44 | ご指摘の点ご最もかと思しますのでこちらからの情報提供については速やかに共有させていただくように心がけたいと思います。よろしく願いいたします。 |
| 0:21:26 | 規制庁の大島です。見直したスケジュール最後に説明がありましたけれども、その中で、令和7年度中には必要なデータを取得する計画であって、万が一、 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:21:40 | ていう話もなされておりましたけれども、これ当初のもくろみからですね、このデータ取りの期間というのがどうなっているのかをちょっと教えていただきたいんですけど、やはり |
| 0:21:53 | 急いで作業されると、データの質とかも、その分ですね、ちょっと置いてくるのかなというところを少し懸念しております、このバック |
| 0:22:05 | 体制といいますか、お考えをちょっとお聞かせいただければと思います。 |
| 0:22:14 | はい。原子力機構の佐藤です。データの紙、手術とか、そういうところなんですけれども、まず試験期間を1年確保しているのと、当社も確か1年だったと思うんですけども、 |
| 0:22:29 | なので、それぞれデータの数値については落ちていかないのではないかなというふうに今思っは考えているところです。 |
| 0:22:38 | あとですねタイム日同士の9ページの方で、甲斐ん書いて書いてございますが獲られたというたらもう適宜施工設計の方に反映していくということなので、 |
| 0:22:50 | そういうことをやってなるべくそうですね、設計の方にも適宜反映、反映して時間の方を節約して、笹谷解約進めていきたいなというふうに考えているという状況です。 |
| 0:23:04 | 規制庁の大嶋です。はい。わかりましたのデータの取得については、やっぱり安全性に関わる重要な部分だと思しますので、 |
| 0:23:14 | よろしくお願いいいたします。はい。院長木部佐藤です。了解いたしました。 |
| 0:23:27 | お願いします。 |
| 0:23:30 | 表現。 |
| 0:23:34 | えっとその他経常の方からコメント等はございませんでしょうか。はい。 |
| 0:23:44 | 惜しいですね。 |
| 0:23:46 | はい。そうしましたらじゃ、次の説明の方をお願いいいたします。 |
| 0:23:52 | 保健所長モリカワです。資料3ということでT V Fの固化処理状況についてということで右下の通し24ページからになります。 |
| 0:24:04 | 2回会合ではT A Fの状況と店長の面談で説明いたしました3号炉のガラスカレット試験の結果こちらを |
| 0:24:15 | 報告予定としております。24ページ目の概要です。1ポツチームの状況。 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:24:22 | こちらは3号炉の更新準備として解体場にて残留ガラス除去装置等の解体作業と廃棄物の定例会作業を継続しております。 |
| 0:24:34 | 二つ目の丸として改訂作業等を並行して実施しております。けが対策のうち、良案型マニプレータのコードリの効果については、 |
| 0:24:43 | 5月10日をもって完了してます。その後横領型マニプレータの洪水の交換所ジックとの搬出、 |
| 0:24:51 | また本年2月に停止しました固化セルのインセルクーラーパンの電動機率の交換作業を今実施しております。 |
| 0:24:59 | 会合のとき終わってればこれ実施したという形で書き直してそちらの分については下線を示しております。 |
| 0:25:08 | 三つ目のマル。なお好感車両型マニプレータのコードリールが高線量であることから、人手ではなく、遠隔改定が必要なこと。 |
| 0:25:18 | 効果性インセルクーラーファンも遠隔改定が必要であることをから、これらの追加の遠隔解体に参加料観光のみであり、 |
| 0:25:31 | 工程中の可能性が高い状況ということです。これにつきまして工程の組みかえ等により、今、リカバリに努めているところでございます。2ポツ、3号の製作状況については、3月6日から4月11日にかけて余裕の基本制度、 |
| 0:25:46 | 加熱溶融整流河成流下開始訂正これらの確認を目的にモックアップ試験棟においてガラスカレットを用いた試験を実施し、 |
| 0:25:56 | 加熱流下に関わる酔いの強制の満足することを確認しております。 |
| 0:26:01 | また、4月10日から11日かけてガラスの全量抜き出しドレーンのところの度合い、構造物としてレンガ電極これらの健全性を確認するための観察を実施しております。 |
| 0:26:15 | 長さほぼ全量抜き出した例でとても電極ケーブル影響額にできていること、また電極耐火レンガ優位な損傷が見られなかったことから、健全であることを確認しております。 |
| 0:26:28 | 三つ目の丸として今後につきましては、はっきりと原則ある模擬廃棄により、実際の運転を模擬した運転条件確認試験、これを、 |
| 0:26:36 | 本年11月から11月に行いガラスカレット試験において設定した運転パラメータを用い、白金族元素の抜き出し性等を踏まえた体積管理所の見直しに関わるデータの取得、 |
| 0:26:49 | シミュレーション解析の検証のための温度分布のデータ圧縮を行う計画としております。 |
| 0:26:55 | 25ページ目土の状況今説明した内容をですけど補足としまして、 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:27:05 | 両括弧 2 ですね。 |
| 0:27:08 | 解体場解体作業として並行少量あんがたマニプレータのコードリールですね、こちらの方については、中段辺りですけど、過去に実装いろいろ内の残留ガラス除去作業等の影響により、 |
| 0:27:21 | 交換予定の高度留周辺が、想定以上に汚染していたと。これ過去の実績を上回る高線量だったということで、 |
| 0:27:29 | 被ばくの低減汚染拡大防止等の追加の対策が必要となり、交換作業に時間を要しましたがこちら 5 月 10 日に持って完了しております。 |
| 0:27:41 | 今現状ですけど先ほど申しました本年 2 月に停車インセルクーラー電力との交換作業実施し、あわせて昨年度に提出インセルクーラー連動期間、これはもうすでに交換をしてるんですけど許認可認可いただいた申請書に基づきまして障害自主検査、 |
| 0:27:59 | をあわせて実施、これは合格をもって復旧予定ということです。これは 6 月中旬ごろを予定しております、こちら介護時期に応じまして復旧したという形で記載を見直す予定としております。 |
| 0:28:13 | 両括弧 2 ですね高度理由ですね汚染がひどい。下開口線量ということで、 |
| 0:28:20 | もともと 1 で改定する予定だったんですけど |
| 0:28:24 | 文化解体が必要ということでインセルクーラーファンについても同じく解体廃棄が必要ということで、こちらに追加で 3 から 4 ヶ月程度を要する見込みということで、 |
| 0:28:37 | 若生店長の可能性が高い状況ということです。こちらについては先ほどのストーリー、リカバリー努めている状況です。 |
| 0:28:45 | クリティカルパスにはないんですが、今回整備した B S M と別の B S M の巡回前線してるカメラですね。 |
| 0:28:53 | こちらの方の不調の兆候も認められておまして、これについてケーブル、またコネクタ等の点検整備、飯尾フェローからの交換作業をと合わせて追加で実施予定としております。 |
| 0:29:08 | 26 ページ目こちらの時間運転までのスケジュールで、今回先ほど言いましたコードリール等インセルクーラーファンの遠隔解体が必要になってるということでこちらの 3 ポツ目の固化セル内廃棄物解体、 |
| 0:29:23 | こちら令和 5 年度第 2 四半期から第 3 尺にかけて今こちらを追加で実施する予定にしております。これ、あと、この後に、 |
| 0:29:35 | その下に矢印と斜め引いてますけど 5 ポツの解体ばくあまりベータの整備、そして、3 ポツの書いたパーマに他のを変えたい。 |

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:29:47 | 2号炉撤去3ゴールということでこの黒枠の部分ですねこちらについて、 |
| 0:29:53 | 工程組み替えとか、作業手順見直し等を踏まえて一度リカバリーを今進めているところでして、令和6年度末熱上げに向けてリカバリーどこまでできるかというところで今検討を進めているところでございます。 |
| 0:30:13 | 27ページ目以降は方5月18、 |
| 0:30:18 | 面談等で説明した資料ですので内容は割愛しますが3号炉の例からカレット試験の結果、 |
| 0:30:43 | あ、すみません規制庁の大島ですが、すみません、途中でちょっと声が途切れてしまいましたしてすぐに17ページ以降の話がちょっとこちらに届いていなかったんですが、 |
| 0:30:56 | あ、すみません現職モリカワと27ページ目以降につきましては、前回の面談時に一旦説明しておりますけど3号炉の製作状況ですね、ガラスカレットの試験の概要と結果、 |
| 0:31:09 | さあ、ですので一度説明しておりますのでちょっと今日の面談では説明はちょっと割愛させていただきます。以上です。 |
| 0:31:18 | 規制庁の島です。そうしましたら資料3に関しまして規制庁の方からご確認意見等ありましたらお願いいたします。 |
| 0:31:37 | すみません規制庁の嶋ですけれども。はい。スケジュールについてですね、 |
| 0:31:44 | ドリルの |
| 0:31:46 | 部分で少し時間がかかってしまうという話がありましたけれども、一応 |
| 0:31:55 | 予定してる審査会合の中では、そういう状況ではありますがりカバリーに努めて、録画通では6年度末の熱上げ、 |
| 0:32:07 | に向けてですね、リカバリーしていきますという、そういう御説明になるということよろしいですか。はい。減少効果はその通りでございます。 |
| 0:32:19 | 実際参拝3火力でちょっとほう素のコードリールとかインセルクーラーの解体時間を要しますがそれ以降の工程ですね、まだいろいろ作業がありますので、いかにその |
| 0:32:32 | 合理化とか短縮を図っていけるかっていうところは引き続き検討して今のところは06年間詰め材開始を目指すという方針で対応したいというふうに考えております。以上です。 |
| 0:32:47 | 長嶋でございます。状況については承知いたしました。 |
| 0:33:04 | 県庁のスゴウです |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:33:06 | どう。 |
| 0:33:07 | 何ページだっけ、26ページのこの数、スケジュールのちょっと見方がわからなかったんで教えて欲しいんですけども、この青い字で、追加、 |
| 0:33:20 | B S Mコードリール及びインセルクーラー版っていうのは、これは追加されたっていうのがわかったんですけど、この青の雲雲のナカノっていうのは、これは今のところあれですかねもう元のその予定。 |
| 0:33:36 | と変わってなくて今後その衛藤組みかえとかをされるっていう話なんでここの組み込みの中を、今後ちょっと見直しますっていうことで書いてるんですかそれとも何か。 |
| 0:33:49 | もう見直しというか、されてるような、後の話なのかちょっとそこがわからなかったんで教えてもらっていいですか。 |
| 0:33:58 | 現職モリカワは、ここの高校の中を、今後工程を見直す組み替えとか工程を見直していくという意味でその見直しの範囲についてこうマークで示してるような、というような書き方をしておりますので、 |
| 0:34:14 | ちょっとそこは今後工程を見直す注記をしたいと思います。以上です。規制庁の宗です。ありがとうございます。 |
| 0:34:22 | ていう、いうことは今のこの雲小物中の、 |
| 0:34:27 | この工程は現状の現状のっていうかそのそもそものスケジュールが書かれてるっていう理解でいいんですかね。 |
| 0:34:38 | はい。減少項目を、前回の会合等でお示してるもともとの当初の計画をそのまま今示してるというところでございます。以上です。わかりましたありがとうございます。 |
| 0:34:55 | 既設ウエノです。同じく今スケジュールのところで、3ポツの |
| 0:35:02 | 固化セル内の廃棄物書いたコードリールの解体をするっていうことなんですけど、このコードリールの解体を、 |
| 0:35:13 | この今の段階でしないといけないのか。 |
| 0:35:18 | どっか脇に置いといてっていうわけにはいかないということなんでしたっけ。 |
| 0:35:23 | はい。原則もう1回、はい。この後の7ポツ8ポツですね、2号炉の撤去据付行う時に今ちょうど固化セル内の廃棄物をいろいろ工を解体して払い出しをしていく中で、このB S Mコードリールとインセルクーラーファンというのも、 |
| 0:35:42 | その固化セル内で置く場所が今後2号炉撤去3号炉据付けしていく分には干渉してしまうので、これらを撤去して解体廃棄物搬出してから、 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:35:55 | 2号炉の撤去3号の据付に進んでいかなくちゃいけないということですのでこのタイミングで解体を今していくしかないかなというふうに考えております。以上です。 |
| 0:36:07 | はいそっすか |
| 0:36:11 | はい、セル内には、 |
| 0:36:13 | スペース的には融度がないってことなんで、わかりました。 |
| 0:36:20 | はい。延長もそうですせずちょっと置くスペースがないということですね、ちょっとここもわかるように少し追記させていただきたいと思います。 |
| 0:36:30 | で、 |
| 0:36:32 | ただ、別に大丈夫。 |
| 0:36:40 | 大変、 |
| 0:36:42 | はい。 |
| 0:36:43 | 規制庁の大島です。ちなみになんですが答えられる範囲で結構なんですけれども、6回か、今回そのコードリールが予想以上に汚染していたという点についてなんですけど、 |
| 0:36:56 | これほかにも何か予想外の、何かこういう話で出てきそうなんだろうかとそれともやはりここは何かある程度その |
| 0:37:04 | 読み込みがあった部分なのか、ちょっとそこら辺、 |
| 0:37:08 | 可能であればお答えいただければと思います。 |
| 0:37:13 | 原子力ももともとコードリール自体は解体はする必要があるというふうには認識してたんですけど、遠隔解体にしてしまうとやはりその時間がかかってしまってクリティカルパスになるので、ここは |
| 0:37:30 | 汚染等少なければ除染セル等で人出で解体することで、クリティカルパスに影響しないような形で当初は考えていたというところなんです。一方インセルクーラーファンについては、この計画していた時以降に故障して止まってしまったものですので、これは |
| 0:37:50 | ちょっと想定してなかったものが解体として出てきてしまったということです。で、今後についても、基本的に今現状の中では想定される範囲のものは菅家、この中に入ってはいますけど先ほど井谷 |
| 0:38:07 | 真木故障とか不具合等で予備品に交換したりするとそれがその固化セル内で、置き場とスペースがない状況ですので、そういうのが発生すると。 |
| 0:38:19 | ちょっとこの解体のところの期間が少し要する可能性が、まずリスクとしてはあるかなというふうに考えております。以上です。 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:38:29 | 規制庁の大嶋です。状況については承知いたしました。故障ってというのは、なかなかこう見込むってのは難しいと思うんで、難しかったないかなと思います。 |
| 0:38:39 | ここ一方このリールについては可能であれば手で解体するという方針でしたけど、やっぱり線量が高かったんで、 |
| 0:38:51 | 解体場の方で、 |
| 0:38:54 | 作業が必要だという事情について承知いたしました。なぜ機器区分にはこれ以上、何でしょう、同じような |
| 0:39:06 | フェスティバルパスがこの微妙な話については、基本的には想定されていないと、そう理解いたしました。以上です。 |
| 0:39:22 | 等、 |
| 0:39:24 | 規制庁オオシマですがほかに、規制庁の方から確認事項等ございませんでしょうか。 |
| 0:39:39 | はい、よろしければ次のご説明の方お願いしたいと思います。その他になるんでしょうかね。 |
| 0:39:55 | 減衰機構の若林です。 |
| 0:40:02 | くれる最後、スケジュール 44 ページのほうをご説明させていただきます。ここを議会、 |
| 0:40:11 | 面談希望ということで 8 日の日に |
| 0:40:17 | 参加を入れさせていただいています。8 日の日のものを議題として考えてございますのは今回と同じく、次回 71 回の監視チーム会合に向けた資料の方と、 |
| 0:40:33 | いうこと、ことで、特に前回の面談で加西市通の方々からいろいろ、 |
| 0:40:43 | ご指示いただきましたその他施設の火災防護管の結果の資料、そちらの方コメント版を楽しんでいます。 |
| 0:40:55 | これを提示して再度ご説明する予定にしております。 |
| 0:40:59 | 提示、説明しております。ない方があれば改めて、 |
| 0:41:10 | 所でございます。 |
| 0:41:12 | あとはこちらは第 5 の議題でございますが、少しまだ空いてますが性能維持施設の見直しについても |
| 0:41:23 | こちらの方で説明させていただければと考えてございます。 |
| 0:41:29 | 以上になります。 |
| 0:41:32 | 規制庁の島です。江藤スケジュールに関しまして規制庁の方から確認事項等ありましたらお願いいたします。 |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:41:46 | 規制庁の嶋ですけれども。 |
| 0:41:50 | とかさ大佐くうのですねコメント対応についてですが、今進捗って何割ぐらい進んでおるんでしょうか。 |
| 0:42:01 | 減少傾向ナカバヤシです。前回葛西室長等からコメントいただいた内容のうち表の他、表というかの結果をまとめた、整理してまとめた表のたてつけを今 |
| 0:42:16 | 変更してございまして、そちらの方を三種類表がございましたがそちらについては修正を終えたものをお出しする予定でございます。あと他に周辺部Ⅱ施設ごとに浅部とか可燃物が、 |
| 0:42:34 | どれぐらいあるのかーリストを示して欲しいという内容についても対応できる見通しでございます。 |
| 0:42:43 | はい。藤河西岩橋消防設備のメンテナンスに関わるルー計画といったところをそちらについては今ちょっと整理している段階でございます、 |
| 0:42:59 | できれば紙にした上で出したいと思いますがここちょっと間に合わない場合はその時点ではこの口頭で状況を説明するような形になるかと思えます。 |
| 0:43:10 | 以上になります。 |
| 0:43:15 | 院長の大嶋です。状況については承知いたしました。 |
| 0:43:25 | 他に技師長の方から何か確認事項等ございませんでしょうか。 |
| 0:43:32 | と、 |
| 0:43:42 | よろしいでしょうかね。規制庁浦です。次回の性能維持施設の見直しの件についてはちょっと、 |
| 0:43:53 | できればその下才能、 |
| 0:43:57 | 準備状況が整ってるのであればそちらを優先したいと思しますので、ちょっとその組みかえについてはまた、 |
| 0:44:07 | 何で警備大臣でも相談させてください。 |
| 0:44:13 | 編集機構ナカバヤシです。了解いたしました。来週調整させていただきたいと思えます。 |
| 0:44:29 | あ、規制庁島です。栗崎さん、どうぞご発言ください。 |
| 0:44:49 | 空き地オオシマです栗崎さんご発言いただければと思いますが、 |
| 0:44:55 | 聞こえていらっしゃいますか。 |
| 0:45:00 | やっぱ駄目か、大丈夫。 |
| 0:45:04 | 覚えてますよう、 |
| 0:45:08 | あれ、違う。 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:45:23 | 飯島クリサキさんじゃないか。いや、三崎さん、反応したと思います。 |
| 0:45:29 | はい。あ、規制庁のスゴウです。クリサキさんですか。聞こえています。聞こえたんですけど駄目そうですか。 |
| 0:45:44 | あれ。 |
| 0:45:46 | ない場合は、一本、 |
| 0:46:01 | あ、すみませんちょっとこちらからしますので少々お待ちください。 |
| 0:46:15 | すみません。 |
| 0:46:24 | ちょっとさ、 |
| 0:46:27 | 逆に、 |
| 0:46:35 | 様。 |
| 0:46:43 | あ、すみません、ちょっと後で確認させていただければ大丈夫ということでしたすみません。 |
| 0:46:49 | お願いします。長オオシマです。わかりました。承知いたしました。そうしましたら最後、搭載処理の方から何か確認しておきたい件がありましたら、お願いいたします。 |
| 0:47:10 | ぱり、ある。 |
| 0:47:13 | 検証機構ナカバヤシですこちらから特にございません。 |
| 0:47:17 | 規制庁嶋です。承知いたしました。 |
| 0:47:20 | それでは本日の面談とこれで終了したいと思います。本日はどうもありがとうございました。 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。